

誰もが自分らしく過ごせる 暮らしを応援します！

■充実した支援で障がい者や生活困窮者の自立を応援！

障がい福祉サービス事業所が充実！

障がい児および障がい者の各種施設が多くあり、1人ひとりの状況に合わせた支援ができるよう体制が整えられています。



生活困窮者支援体制整備

市役所内に生活支援相談窓口を設置し、総合的に相談を受けて生活支援・就労支援・家計改善支援等の自立に向けた支援を行っています。

■日常的な外出を応援！

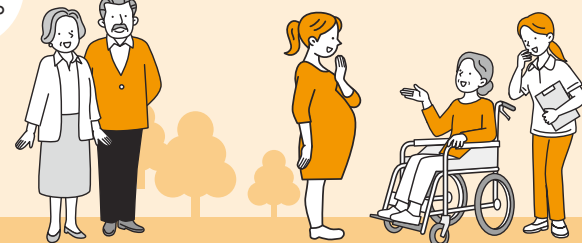
福祉タクシー事業

障がい者の方に、1枚500円のタクシー利用券を年間最大24枚発行しています。
1回の乗車で最大1,000円(2枚使用)まで割引します。

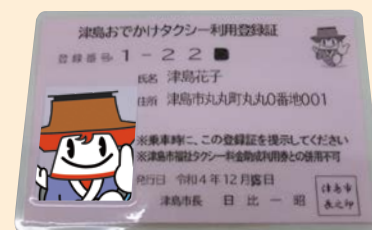


いろいろ使いやすい「津島おでかけタクシー事業」

高齢者・障がい者・妊産婦を対象に
おでかけタクシー事業を実施しています。



高齢者・障がい者・妊産婦の皆さんの通院や買い物などの日常的な外出を支援しています。自宅から市内の目的地への移動でタクシーを利用した際に、利用登録証を提示することで、タクシー料金が4分の1になります。



津島おでかけタクシー利用登録証

■地域全体で認知症の人を見守るための制度が充実！

認知症の人と介護家族の生活を支援します

認知症の人や家族が、地域で安心して日常生活を送ることができるよう、交流会や家族支援プログラムを実施しています。



認知症の正しい知識を広めます

認知症の人を正しく理解し、共に支え合い暮らせる社会を構築するため、地域包括支援センターやつまオレンジサポーターの会等と協力し、幅広い普及啓発活動を実施しています。



認知症の人にとっての バリアフリーを推進します

認知症の人を対象とした、個人賠償責任保険への加入支援や二次元コードを活用した行方不明対策の事業を実施し、認知症の人が生きがいや希望を持って暮らせるようバリアフリーの取り組みを実施しています。



つまオレンジサポーターの会とは

認知症サポーター養成講座を受けた人が集まり、津島市が、認知症があってもなくても暮らしやすい地域となるよう、認知症の理解を深める活動を市民ならではの目線で行っています。



■住み慣れた地域で、スムーズに介護サービスを受けられる体制が充実！

1人ひとりに合わせた保険料

介護保険料の区分を県内最多の17段階に分け、個々の支払い能力に合わせた保険料を設定し、負担軽減に努めています。

最期まで住み慣れた 地域での暮らしを応援！

海部管内の他市町村と海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）を設置し、住み慣れた地域で暮らすための相談体制を整えています。

スムーズな介護認定体制

認定の申請から決定までにかかる期間は県内でもトップクラス！介護が必要になった際、スムーズに利用できる体制を整えています。

